

仮想勘定残高のお知らせについて（ご案内）

○仮想勘定残高とは

基金の掛金等の資産は一括して管理・運用をしていますが、加入者ごとに仮の口座を設け、掛金や旧基金からの持ち込み分および利息の累計額を個別に示したもので、将来の一時金給付や年金給付の原資となるものです。また、このお知らせは毎年4月に行うこととしています。

○「仮想勘定残高のお知らせ」内容について

1 表面について

① 委託者名の下、事業所名称の上の電話番号は当基金の電話番号です

2 内面について

① アのご照会番号「40335」は当基金と事務委託先との契約番号です

② イのご照会番号の右側の番号は、「加入者番号」です

③ ウの「前回基準仮想個人勘定残高」は旧基金からの持ち込み仮見込み額です

※基準月を当基金設立日前月の平成28年7月基準と表示していますが、残高は仮見込み額計算の都合上、平成28年5月末現在を基準としての残高としており、基準以降の部分についての残高は今回反映しておりません（例・平成28年6月取得者等は残高0円での表示となります）

また、全中国電気工事厚生年金基金から移行の皆様は、解散後の各自の分配額（資産）の受け入れが平成29年3月末時点で完了していないため、ウの金額は今回のお知らせでは0円としています

④ エの「前回基準からの拠出付与累計額」は、当基金発足平成28年8月から平成29年3月までの間に加入者としてお勤めされた掛金累計額です。

なお、掛金は全額事業主負担です。

（基金発足前に資格喪失され年金資産のみ基金へ移行の方は0円となります）

○「仮想勘定残高のお知らせ」ハガキ内面

仮想勘定残高のお知らせ			
あなた様にご加入の年金制度（キャッシュ・バランス・プラン）に基づき仮想個人勘定残高につきましては、現在下記のとおりとなっておりますので、ご通知申し上げます。			
作成日 平成29年4月12日 作成基準月 平成29年3月			
下記の残高は現在までの仮想拠出総額(補償)に基づき算出しております。			
		勘定残高01	
前回基準仮想個人勘定残高	平成28年 7月 基準	ウ	円
前回基準からの拠出付与累計額		工	円
前回基準からの利息付与累計額			円
現在の仮想個人勘定残高			円
現在の基準利率		1.500	%
備考			

ご留意

既に一時金・年金の一部をお受け取りの方については、上記の仮想勘定残高は、積立割合を乗じて得た額を表示しております。